



学校図書館だより

1月号

令和5年1月
柏市立富勢中学校
柏市学校図書館指導員
岩瀬 瞳

新しい年を迎えました。美しい日の出と富士山を見ることのできた元旦でしたが、みなさんはどんな新年を迎えたいでしょうか。3学期は一年の総まとめ、それぞれに目標や課題があるだろうと思います。その一つ一つに、自分自身が納得がいくようにがんばれますように！迷った時や、気分が乗らない時には、図書館に足を運んでみてください。思いがけない発見や出会いがあるかもしれません。



君がため春の野に出でて若菜つむ わが衣手に雪は降りつつ 光孝天皇 (小倉百人一首 15番歌)

この若菜が春の七草のこととされています。1月7日は、春の七草「セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ」をお粥に入れて食べる日。古代中国の風習で万病に効くとされ、お正月のごちそうに疲れた胃をいたわり、ビタミンも補給します。



参考文献「百人一首大事典」吉海直人 監修 あかね書房

*「和」の行事えほん②秋と冬の巻 (高野紀子 作 あすなろ書房) を読んでみましょう。1月の日本の伝統行事を知ることができます。



今月のおすすめ

今年は十二支の【卯】うさぎ



『昔話法廷 1』

今井雅子 原作 金の星社 <913>

昔話の登場人物たちを現代の法律で裁く、NHK Eテレの「昔話法廷」を書籍化。「カチカチ山」裁判では、親代わりのおばあさんの敵を討とうとしたウサギのタヌキに対する罪が裁かれます。おなじみの昔話を現代の法廷で審議。あなたが裁判員ならどうする？

『貝の火』

『宮沢賢治コレクション3よだかの星』収録
宮沢賢治 著 筑摩書店 <913>

川でおぼれかけたひばりの子どもを助けた、子うさぎのホモイ。ひばりの両親から感謝され、贈り物に「貝の火」という、宝珠をもらいます。その次の日から、他の動物たちはホモイを偉い人としてうやうやしく接します。そこでホモイは・・・。

* 始業式で校長先生と川越先生が読み聞かせしてくださった本は図書館に所蔵しています。誰かに絵本を読んでもらう時間はいいものですね。『レッド あかくてあおいクレヨンのはなし』『100万回生きたねこ』



2020年1月17日

地球史を理解するための地質年代区分のひとつ(新生代第四紀の更新世中期)が、国際地質科学連合によって「チバニアン」と認定されました。

出典「Sagasokka!」<https://sagasokka.mottosokka.jp/>

「Sagasokka!」で調べてみましょう。

今日は何の日?→他の日を見る→日付を選ぶ。自分の誕生日はどんな日なのでしょう?

パスワードとIDが分からないときは、図書館指導員に聞いてくださいね。

※本の紹介はライブラリーサーチや出版社による紹介を参考にしています。

『チバニアン誕生』

岡田誠 著 ポプラ社 <456>

千葉県市原市にある崖の地層には、約77万年前に地球のN極とS極が逆転(地磁気逆転)したことを示す痕跡が残されていました。チバニアン(千葉時代)とは?その解説やチバニアンが正式に認定されるまでの道のりが書かれています。

地球の歴史区分に「千葉時代」と名付けられたのはすごいことです!研究者の長年の努力と、好きなものへの向き合い方、地質学という学問の面白さを味わってください。そしてぜひ魅力的な千葉の地層観察にも出かけてみてくださいね。



★電子図書館サービスが1月24日(火)にスタートします★

みなさんが普段使っているタブレットでも、電子書籍を読むことができます。利用には、柏市立図書館の利用カードが必要です。近くの分館でカードを作って、たくさんの電子書籍を読んでみましょう!詳しくは柏市立図書館のHPへ!

